

創立153周年 枚方市立蹠跽小学校



学校だより

学校教育目標

「安心してチャレンジできる みんなが主役のさだ小学校」

8
・
9
月
号

枚方市立蹠跽小学校通信
令和7年8月25日
校長 友田 充孝
TEL 050-7102-9008
FAX 072-833-6600

安心してチャレンジ・継続の2学期はじまる



【さだ小合唱部 NHKコンクール初出場】

子どもたちが、元気に学校に戻ってきました。今日から2学期の始まりです。「夏休みだからこそできるチャレンジを」と、1学期の終業式でも子どもたちに伝えていました。さだ小合唱部「ピルナール合唱団」は、この夏、「第92回 NHK 全国学校音楽コンクール大阪府コンクール」に初めて、挑戦しました。（ピルナール合唱団のがんばりについては、学校ブログに掲載しています。）

子どもたちも夏休みに挑戦したことや新たな目標に向け、チャレンジ・継続の2学期にしたいと思います。そして、なにより学校教育目標でもある「安心」は、みんなでつくるもの。児童のみなさん、ぜひ2学期も学校や授業においても、みんなの時間・みんなの場所の意識を忘れずに行動しましょう。

東京2025デフリンピックが開催されます。

今年、11月15日から11月26日に日本で初めて「デフリンピック」が開催されます。デフリンピックとは、「きこえない・きこえにくい」などの聴覚に障がいのある方々が参加する国際的なスポーツ大会で、オリンピックやパラリンピックと同様に多くの国から選手が集まり、さまざまな競技で力を競い合います。

例えば、「音のないサッカー」の愛称で呼ばれるデフサッカーでは、選手はピッチ上では、アイコンタクトや手話言語でコミュニケーションをとっています。競技中は、笛の音や声が聞こえないため、レフェリー全員がフラッグを所持しています。そして、両ゴール裏に1名ずつ加えた全レフェリー5名が、多方向からフラッグを使って競技者へ状況を伝えます。



【AI (Copilot) 作成 イメージ図】



【保幼小連携職員研修 さだはいくえん訪問】

他の競技においても、選手たちは光や手の合図を使って仲間と連携し、日々の努力を重ねて競技に挑みます。その姿は、子どもたちにとって「相手を思いやること」や「ちがいを認め合うこと」、「あきらめずに挑戦すること」の大切さなどを学ぶ貴重な機会となるかと思います。そして、「多様性」や「共生」について考えるきっかけともなります。

今後、各メディアでも取り上げられることが増えてくるかと思います。インターネット上でも視聴可能とのこと。ぜひ、ご家庭でも、お子さまと一緒に応援いただければと思います。誰もが自分らしく輝ける社会をつくるために、まずは身近なところから理解を深め、心をつなげていくことも大切かと思います。

◆ 熱中症対策について

今年度も、全国的に熱中症による救急搬送等の報道が毎日のように流れています。9月下旬ごろからは、学校でも運動会の練習が始まります。汗拭き用タオルやハンカチ、十分なお茶が入った水筒（と併用して必要に応じて薄めたスポーツ飲料入りの水筒）を持たせてください。また、練習開始時期までに水分量が足りているかなど水筒の大きさなどのご確認をお願いします。

熱中症予防情報サイト



火) 6年生代休日